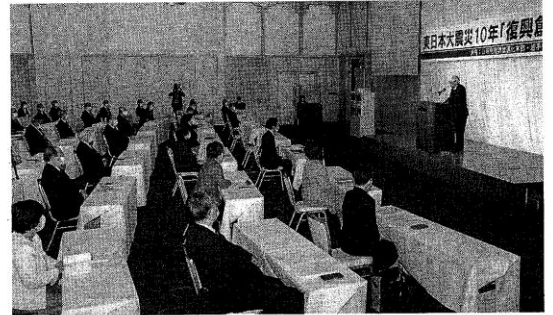


「人間の復興」まで 闘い続ける

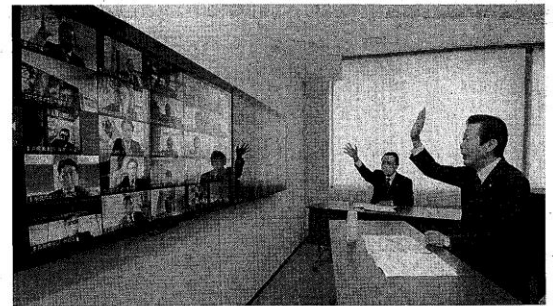
東日本大震災
10年

公明、福島で節目の大会

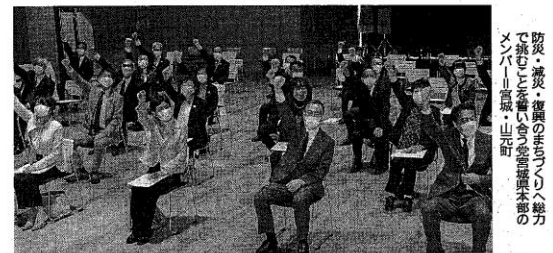
震災以来、被災者に寄り添い復興へ歩み続けてきた議員、党員への感謝と、東北創生に向けた決意を述べる井上副代表=6日 福島・郡山市



山口代表、井上副代表が力説



「今こそ希望のともしびを被災者に」「公明党が連帯の底力を示しゆこう」と全国に呼び掛ける山口代表(右)=党本部



防災・減災・復興のまちづくりへ総力で挑むことを誓い合う岩手県本部のメンバー=高城・山元町

寄り添う支援 これからも

東日本震災から10年を迎える3月7日(日)を前に、公明党は6日、「復興創生大会」を開いた。大会は福島県郡山市にメイン会場、岩手県釜石市と宮城県山元町に中継会場を設け、被災3県の実議員が出席。全国の公明党国・県議員、都道府県本部代表らがオンラインで参加した。東京都市圏復興部の党本部が出席した山口那津代表は、「公明党は『天災とともた』の立憲精神で、ネットワークの力をさらに強めながら、誰一人置き去りにすることなく、心の復興、人間の復興を成し遂げよう」と闘い続ける覚悟だと訴えた。

全員の参加者で復興に取
り掛けた10年を思いをは
せ、さらなる被災地の創生
に挑む「次の10年」へ奮
闘するとの強い決意があ
る。

オンラインで全国結ぶ

被災地をめぐり、復興
した10年だったと強調
した。被災者の心のな
ななど残された課題に向け
「人間の復興に終わりはな
い」との決意、引き続き取
組むと述べた。
また、防犯の整備や土
地のかさ上げなど「創生的
復興」が進む被災地には、
「防災・減災のまちづくり
への知見が蓄まってきた
と力説。全国の公明議員に
対し、「被災地に来て、復
興した姿を見せよう」と
も述べ、わが地域の防災・減
災に役立ててもらいたい
と呼び掛けた。
山口代表は、「1000
年に1度の大災害から命を
守り抜くことが上り、
幾多の風雪を越えながら必
命に闘ってきた東北の皆さ
まに改めて敬意を表した
と強調。「公明党は」
れからも、多様化する被災
者一人一人の悩みに被災地
の課題の解決へ全力で取
組む」と力説した。
また、東北発展の鍵を握
る福島の再生へ、一段と力
を注ぐと表明。2021年
度からの第2期復興・創生



岩手県本部の議員、党員は「人間の復興」へ闘い続けることを誓った=岩手・釜石市

報告要旨
11-2面(活動)

「人間の復興」
に向けた新たな
10年の闘いは、
『大衆とともた』
を持つ私たちが
明究の揺るがな
い使命である
との決意を込め
た。発言を聞き
上げた。